

学校だより

心と知恵と技をとぐ
上峰っ子の育成

児童数 581 名

No. 5

強く 正しく 美しく

令和 7 年 5 月 1 9 日 文責 校長 林 寛



13日(火)までの5日間を使って実施した個人懇談会には、お忙しい中にもかかわらず参加いただき、ありがとうございました(特に9日は大雨で大変な中、ありがとうございました)。今回、初めて担任と言葉を交わしたという方が多かったかと思いますが、この懇談会をきっかけに子供たちに関する学校と家庭とのコミュニケーションがより円滑に進めばと思っています。5月も半ばを過ぎました。一緒にいる時間が長くなってくると、お互いの考えや思いがぶつかり始めます。今後も何か気になることが出てきましたら、ご連絡、ご相談ください。

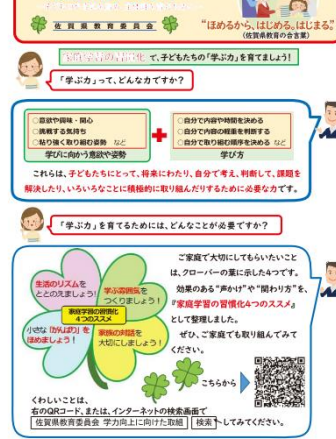


家庭学習の手引き

個人懇談会の折に右の保護者向けの「家庭学習の手引き」のリーフレットを全家庭に配布しました。

家庭学習が習慣化すると、子供たちの「学びに向かう姿勢」や「学び方」が育っていきます。6月の日曜参観では、公民館長の池之上義弘先生に講師をお願いして、PTA 講演会を開催し、子供たちに学習習慣を身につけさせるためのヒントをお話していただくことにしています。

家族の状況や事情、きょうだいでも子供たちの性格や特性により、一律の取り組みをすることは難しいと思いますが、各家庭に合ったやり方を探していくと、子供との良いコミュニケーションが図れると思います。参考にしてください。

家庭学習の手引き
保護者用リーフレット

オンライン英会話スタート

5月9日(金)から今年度のオンライン英会話の学習がスタートしました。外国語の時間に5・6年生の各クラスが時間割に合わせてパソコン室に移動し、フィリピンのセブ

島にいるフィリピン人の先生とマンツーマン(1対1)で英語を使ってやり取りをします。

子供たちは、それまでに太田先生や ALT のジェイ先生と学習した内容(英語表現)を使って、現地の先生を相手に実際にコミュニケーションを取ることにチャレンジします(約25分間)。6年生は、去年の経験を活かして、5年生は初めてなので、さすがに緊張している子もいましたが、活動が始まるとすぐに打ち解ける様子が見られ、笑顔で楽しそうに会話を楽しんでいました。上峰町からセブ島までは約3300kmです。やり取りの様子を見ていると、離れていることを忘れるくらいの距離間の近さでした。子供たちの対応力の高さと柔軟性にいつも感心しています。夏休みには、今年も先生たちがオンライン英会話を体験する予定です。



水筒のひも

暑くなってきた、子供たちは毎日水筒を持っています。登下校の様子を見ると水筒のひもが長すぎて、膝に当たったり、足に絡みついたりしながら来ている子がいます。転倒した場合、首にひもがかかっているため、大きなけがになりそうです。各家庭で一度確認をしてあげてください。(水筒が子供の腰ぐらいいまでになる長さが目安です)。



※体育大会の開催日を変更したというお知らせのプリントを5月2日(金)に配布しました。ご確認をお願いします。◎10月18日(土)→10月4日(土)

学校 HP は

こちらから →

